学校番号	４０５

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「古典Ｂ」　（文英堂）						
副教材等	新総合「図説国語」（東京書籍） 要点プラス「体系古典文法」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音読を中心に、すらすら読めるようにしましょう。そして古文・漢文のリズムを体得しましょう。
説話・随筆・物語・和歌など様々なジャンルの教材を学習し、興味関心を持ちましょう。
また、著名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく内容を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけましょう。

２　学習の到達目標

古典としての古文と漢文、古典に関する文章を読むことによって、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	①　行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ②　記述の確認（ノート、プリントなど）	①行動の観察（学習活動における発言内容）	①行動の観察（学習活動における発言内容） ②記述の確認（ノート、プリントなど） ③定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	説話	教材:古事談 安養の尼と強盗	○	○	○	a:説話について関心をもち、理解を深めようとしている b:話の展開を理解し、構成を把握している 語句や文法に注意して現代語訳している c:古典文法について理解を深めている 作品や作者の内容、文学史的な位置づけについて理解を深めている	行動の観察(学習活動における発言内容) 記述の確認(ノート、プリントなど) 定期考査
	随筆	教材:枕草子 雪のいと高う降りたるを	○	○	○	a:随筆について関心をもち、理解を深めようとしている b:話の展開を理解し、構成を把握している 語句や文法に注意して現代語訳している 作者のものの見方や感じ方、考え方を理解している 敬語の種類や、誰の誰に対する敬意かを的確に読み取る c:古典文法について理解を深めている 作品や作者の内容、文学史的な位置づけについて理解を深めている	行動の観察(学習活動における発言内容) 記述の確認(ノート、プリントなど) 定期考査

	物語	教材:大鏡 三船の誉れ	○	○	○	a:物語について関心をもち、理解を深めようとしている b:どのような才能を持っているかを中心として、公任の人物像を読み取る 道長と公任の立場や心情の違いを読み取っている 修辞に注意して和歌の内容を読み取っている c:古典文法について理解を深めている 作品や作者の内容、文学史的な位置づけについて理解を深めている	行動の観察(学習活動における発言内容) 記述の確認(ノート、プリントなど) 定期考査
二学期	日記	教材:蜻蛉日記 嘆きつつ 紫式部日記 土御門殿の秋	○	○	○	a:日記について関心をもち、理解を深めようとしている b:話の展開を理解し、構成を把握している 語句や文法に注意して現代語訳している c:古典文法について理解を深めている 作品や作者の内容、文学史的な位置づけについて理解を深めている	行動の観察(学習活動における発言内容) 記述の確認(ノート、プリントなど) 定期考査
	物語	教材:源氏物語 葵	○	○	○	a:物語について関心をもち、理解を深めようとしている b:話の展開を理解し、構成を把握している 語句や文法に注意して現代語訳している 六条の御息所本人の心情と、生き霊の時の心情とを読み取る 葵の上にとりついた「御物の怪」が姿を現す様子を読み取る c:古典文法について理解を深めている 作品や作者の内容、文学史的な位置づけについて理解を深めている	行動の観察(学習活動における発言内容) 記述の確認(ノート、プリントなど) 定期考査

三学期	漢文	教材: 文章「帰去来辞」 漢詩「長恨歌」	○	○	○	a：訓読をし、すらすら読めるようにする。 b：本文の内容を理解している。 論理の展開を正しく把握している。 句法に注意し、脚注などを参考に本文を現代語訳している c：漢文訓読のきまりや基本的な句法への理解を深めている。	行動の観察（学習活動における発言内容） 記述の確認（ノート、プリントなど） 定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：読む能力　　c：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。